

みずほCustomer Desk Report 2021/08/23号(As of 2021/08/20)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	109.89
TKY 9:00AM	109.78	1.1677	128.24	1.3634	0.7147
SYD-NY High	109.88	1.1705	128.52	1.3641	0.7156
SYD-NY Low	109.57	1.1664	127.96	1.3602	0.7107
NY 5:00 PM	109.79	1.1699	128.48	1.3620	0.7138

NY DOW	35,120.08	225.96	日本2年債	-0.1400	0.00bp
NASDAQ	14,714.66	172.88	日本10年債	0.0100	0.00bp
S&P	4,441.67	35.87	米国2年債	0.2251	0.45bp
日経平均	27,013.25	▲ 267.92	米国5年債	0.7826	1.32bp
TOPIX	1,880.68	▲ 16.51	米国10年債	1.2542	1.17bp
シカゴ日経先物	27,270.00	5.00	独10年債	-0.4965	▲0.60bp
ロンドンFT	7,087.90	29.04	英10年債	0.5215	▲1.70bp
DAX	15,808.04	42.23	豪10年債	1.0750	▲3.40bp
ハンセン指数	24,849.72	▲ 466.61	USDJPY 1M Vol	5.23	▲0.18%
上海総合	3,427.33	▲ 38.22	USDJPY 3M Vol	5.68	▲0.08%
NY金	1,784.00	0.90	USDJPY 6M Vol	5.84	▲0.06%
WTI	62.14	▲ 1.36	USDJPY 1M 25RR	-0.28	Yen Call Over
CRB指数	206.959	▲ 2.10	EURJPY 3M Vol	5.82	▲0.06%
ドルインデックス	93.50	▲ 0.07	EURJPY 6M Vol	6.13	0.00%

東京	東京時間のドル円は109.78レベルでオープン。仲値にかけて小幅に上昇するも、半導体不足による製造業への影響を危惧して日経平均株価が下げ幅を拡大する動きに上値が重い推移となる。なお同時に資源国通貨安も進行したため値幅は限定的となり、109.70レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は109.70レベルでオープン。注目度の高い経済指標が無いなか、米長期金利を眺めて方向感なく推移。109.69レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は109円台後半でもみ合い。東京仲値にかけて109.88まで上昇するも、日本株の軟調推移が重しとなったことから反落。しかし、カナダドルや豪ドルを含む資源国通貨に対してドル買いが根強く、ドル円にも波及したことから、下落は109.57に留まり、109.69レベルでNYオープン。本日は主要な米経済指標の発表が予定されていない中、朝方はリスクオフの流れが一巡し、米金利の上昇や米株先物の下げ幅縮小を受けて、買いが先行し、109.87まで上昇。しかし、東京時間につけた高値を上抜けることはできず、109.87を付けた後は伸び悩んだ。午後は週末ムードで積極的な取引が手控えられる中、109.80近辺での小動きとなり、結局、109.79レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.16台後半でのレンジトレード。1.1689まで上昇する場面もあったが、ユーロを買い戻すための明確な材料が見当たらない中、その後は伸び悩んだ。次第に対資源国通貨のドル買いが波及したことから前日安値(1.1666)付近の1.1667まで下落し、1.1669レベルでNYオープン。朝方は海外時間の流れを引き継ぎ、約9か月ぶりの水準となる1.1664まで下落するも、その後は週末前のショートカバーが入ったことや、米株の堅調推移を眺め上昇したユーロ円にサポートされ、1.1700手前まで上昇。午後は一時1.1705まで上昇し、その後は1.17000を挟んだ狭いレンジでもみ合い、結局、1.1699レベルでクロス。

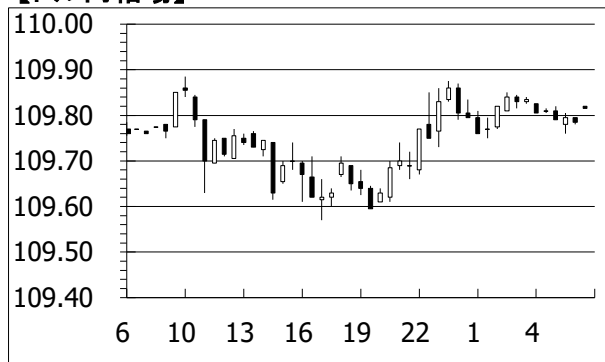
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
8月20日	08:30	日 CPI/コアCPI/コアコアCPI(前年比)	7月 -0.3%/-0.2%/-0.6%	-0.4%/-0.4%/-0.8%
	15:00	独 PPI(前月比/前年比)	7月 1.9%/10.4%	0.8%/9.2%
	15:00	英 小売売上高(除自動車燃料、前月比/前年比)	7月 -2.4%/1.8%	0.1%/5.8%
8月21日	00:00	米 カプラン・ダラス連銀総裁 講演	「デルタ株の感染拡大が広がった場合、見解を調整する」	

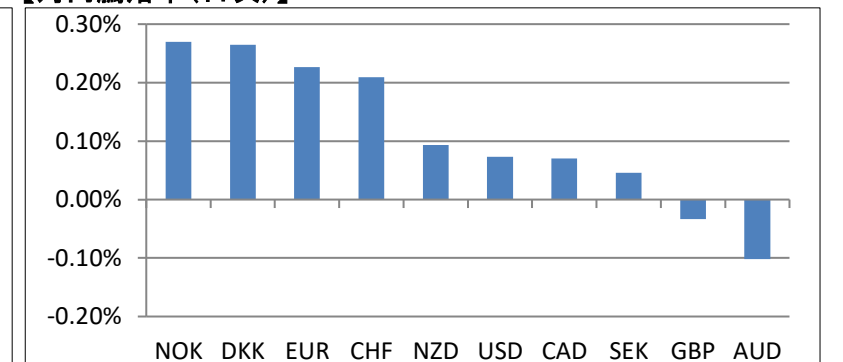
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
8月23日	16:30	独 マークイットPMI(製造業/サービス業/コンポジット)・速報	8月 65.0/61.0/62.0	65.9/61.8/62.4
	21:30	米 シカゴ連銀全米活動指数	7月 0.11	0.09
	22:45	米 マークイット製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	8月 62.3/59.2/-	63.4/59.9/59.9
	23:00	米 中古住宅販売件数	7月 5.83m	5.86m
	23:00	欧 消費者信頼感	8月 -4.9	-4.4

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	109.50-110.20	1.1670-1.1720	127.90-129.00

【マーケットインプレッション】

先週末のドル円は下に往って来い。109円台後半でオープン後、軟調な株式市場を横目にドル円もじりじりと下落したものの、109円台半ばでは下げ止まった。ニューヨーク時間に入ると、米金利の堅調な推移にサポートされ、109円台後半まで上昇し越週した。

本日のドル円は動意乏しい展開を想定している。足下ではデルタ株の感染拡大や中国経済の減速懸念、中東リスクなど、リスクオフ材料が並んでいる。しかし、市場の注目は米金融政策に集まっており、27日に開催されるジャックソンホールでのパウエルFRB議長の発言への注目度は高く、イベント前に動意づく可能性は低いと考える。

■今週のドル/円 見通し

田中	矢野	筒井	加藤	牛島	山岸	尾身	上野	山口	甲斐	小野崎		
ベア	ブル	ブル	ブル	ブル	ブル	ブル	ベア	ブル	ベア	ブル		
玉井	原田	上遠野	小林	大谷	大庭	逸見	鈴木	木村	天雲		ブル	ベア
ブル	ブル	ブル	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル	ブル	ベア		15	6

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。